



令和 8 年 1 0 月 2 3 日

第 7 9 回「都民の消防官」表彰について

「都民の消防官」表彰は、産経新聞社の主催により消防の第一線で活躍している職員を対象に、都民の生命、身体、財産を火災等から守るため、長年にわたり職務に精励し、その功労が特に顕著な消防官を選出し、「都民の信頼と感謝を集める人」として広く都民に紹介するため昭和 3 0 年に制定されたもので、これまで 3 6 6 人が受章しています。

1 受章者（詳細は別紙のとおり）

(1) 消防活動功労

調布消防署 消防司令補 ^{ひらいし}平石 ^{いくお}郁男

(2) 救急活動功労

西新井消防署 消防司令補 ^{くりはら}栗原 ^{まさみつ}成光

(3) 予防業務功労

目黒消防署 消防司令 ^{にしむら}西村 ^{だいさく}太作

(4) 機関運用功労

志村消防署 消防士長 ^{いとう}伊藤 ^{たけゆき}剛之

(5) 各種業務功労（指令管制業務（システム））

総務部情報通信課 消防司令 ^{ふるや}古谷 ^{よしゆき}佳之

2 表彰式

(1) 日時

令和 8 年 1 0 月 3 0 日（金） 1 0 時 3 0 分から 1 1 時 5 0 分まで

(2) 場所

千代田区大手町一丁目 7 番 2 号
東京サンケイビル内 大手町サンケイプラザ 4 階ホール

(3) 主催等

主催：産経新聞社
後援：フジサンケイグループ

協賛：三菱地所株式会社、三井不動産株式会社、東京ガス株式会社
富国生命保険相互会社、株式会社サンケイビル
一般財団法人東京都消防懇話会、公益財団法人東京連合防火協会
公益財団法人東京防災救急協会

3 その他

- (1) 取材の際は自社腕章を着用し、係員の指示に従ってください。
- (2) 駐車場はありませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 取材を希望する社は、10月29日（木）12時00分までに広報課報道係まで電話でご連絡ください。

問合せ先

〔 東京消防庁 電話 3212-2111 〕
〔 広報課報道係 2345～2349 〕

【消防活動功労】

調布消防署 消防司令補 平石 郁男（ひらいし いくお）

昭和61年12月入庁以来、警防業務に真摯に向き合うとともに、特別救助隊員としては、20年間その知識、技術の向上に地道な努力を重ね、現在の卓越した素晴らしいスキルを身に付けてきた。

各消防活動においては、人命救助等に大きく貢献した功労から表彰回数は、115回とその功績は特筆すべきものがある。

豊富な経験と誠実な人柄をもって後進の指導育成にあたるとともに、上司、同僚及び部下からの人望も厚く他の職員の模範となっており、全幅の信頼を寄せられる人格者である。



【救急活動功労】

西新井消防署 消防司令補 栗原 成光（くりはら まさみつ）

平成2年8月入庁後、長年にわたり救急業務に従事し、昼夜を分かたず尽力している。各階級において数多くの救急活動を経験し、迅速かつ効果的な救命のため、自らの知識・技術を高める事に専念している。

総合指令室において指令管制業務に従事した際には、救急隊の適正かつ効果的な運用に取り組み、現在も救急隊長として救急現場の第一線で活躍しており、救急救命士としての高度な知識、技術を遺憾無く発揮し、都民の生命を守る強い使命感のもと「東京の救急」の発展のため、適切に職務を遂行している。

さらに、部下職員の指導、育成にも強い情熱をもって取り組み、多くの優秀な救急隊員を育成しており、組織への貢献も多大である。

性格は明朗快活で、リーダーシップに富み、上司、同僚からの信望も極めて厚く、また、部下からも全幅の信頼を寄せられる人格者である。



【予防業務功労】

目黒消防署 消防司令 西村 太作（にしむら だいさく）

平成5年4月入庁以来、火災調査業務一筋に邁進し、多大な成果をあげている。令和6年4月から消防大学校における火災調査の助教授として2年間従事し、全国から研修出向した消防職員の火災調査に関する知識、技術の向上に大きく寄与した。火災調査のスペシャリストとして本名が得た専門知識、経験を現在も次世代職員へ遺憾なく伝達し、将来当庁の火災調査を担う職員育成へ大きく貢献している。

性格は温厚かつ謙虚であり、仲間を献身的に支える姿勢は他の職員の模範となっている。原因究明困難な火災に対し、高度な知識経験と剣道（6段）で培った強靱な精神、忍耐力で立ち向かい、原因を判明し多大な成果を上げている。予防業務全般に対し真摯かつ熱い気持ちで取り組む姿勢は、上司だけでなく同僚・部下からも全幅の信頼が寄せられている。



【機関運用功労】

志村消防署 消防士長 伊藤 剛之（いとう たけゆき）

平成2年4月に入庁し、平成17年1月19日から機関員として長きに渡り勤務している。各署において自署管内のみならず、近隣署所を含めた綿密な調査で地理水利に精通し、安全かつ確実な車両運行に努め、都民の生命、身体及び財産を守るため日夜尽力している職員である。

性格は冷静かつ献身的で、明朗快活かつ堅実であり、上司や同僚からの信頼は極めて厚く責任感も非常に強い。これまでに培った知識や経験を活かし、若手機関員への指導にも積極的に尽力し、東京消防庁を支える機関員の育成にも寄与している。



【各種業務功労（指令管制業務（システム））】

総務部情報通信課 消防司令 古谷 佳之（ふるや よしゆき）

平成6年6月入庁以来、主に当庁の基幹システムである指令管制システムの構築、安定運用に従事し、都民の生命、身体及び財産を守るための消防活動に多大なる貢献をしてきたものである。

指令管制システムの構築等に向けては、現場活動等での経験を活かすのみならず、日頃から積極的に科学技術、特に発展著しい情報通信分野に関わる知識・技術の習得に努めてきた。

性格は、明朗快活にして協調性豊かであり、上司・同僚の信望は極めて厚く、部下からも全幅の信頼を寄せられる人格者である。

